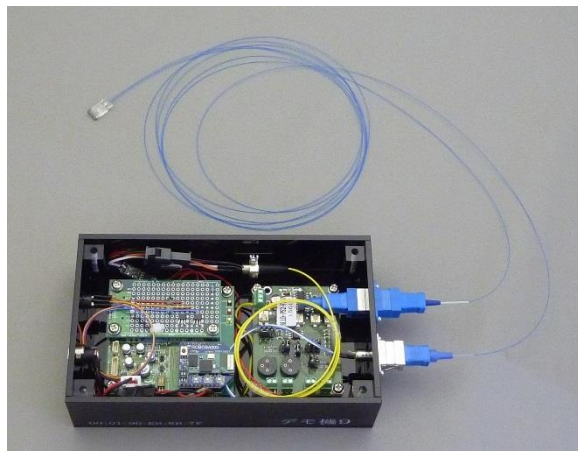
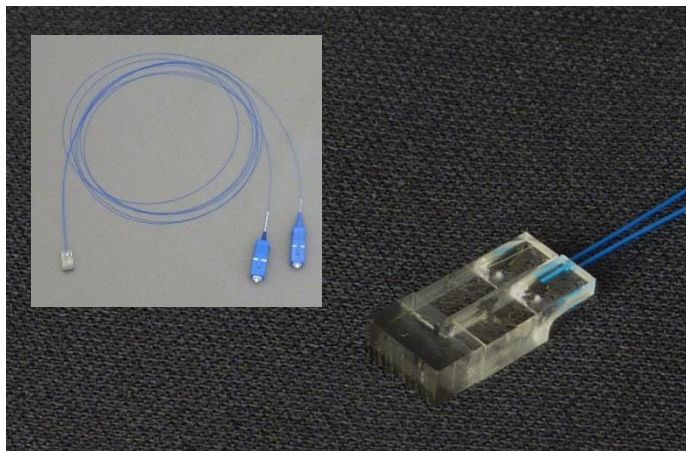
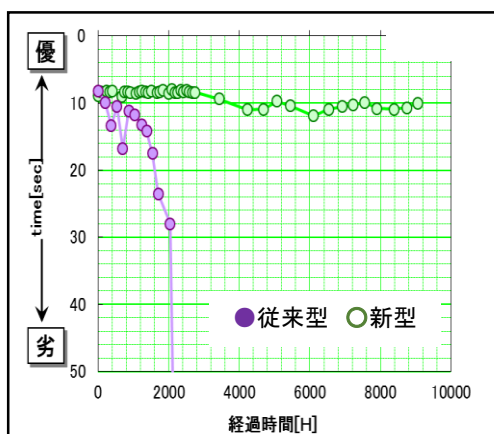


光学式 水素検知システム (Hydlog15)

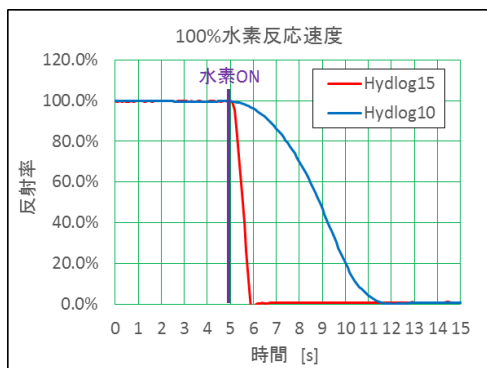


従来型との耐久性比較



- 従来型の膜では、繰返応答が1000時間程度で反応速度が遅くなり膜が劣化している。新型の膜では9000時間以上経過しても反応速度は10秒で安定しており、長期間にわたって耐久性が確保される
- 高分子系保護膜を表面に成膜させることで、耐水性も大幅に向上
- 空調環境下では、半年以上フリーメンテナンス

従来型との反応速度比較



- 100%水素反応時の応答時間(反射率90%以下)は、従来型が1.8秒に対し新型は0.3秒と1/3以下を実現。
- 水素検知条件(検知時の閾値等)を変更することで想定水素濃度、監視環境に応じた設定が可能。

無酸素環境では、さらに高速に反応

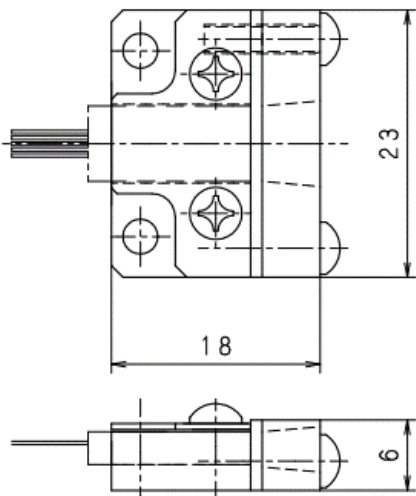
※本製品は、平成24年度採択の戦略的基盤技術高度化支援事業の成果を用いて開発したものです。

検知器仕様（暫定）

項目	仕様
検知水素濃度	1000ppm ~ 100%
通信方式	Bluetooth (Version2.1+EDR Class2)、ZigBee対応予定
消費電力	最大 1 [W]
光源波長	1550 [nm]
設定	検知閾値、Warning設定 等
本体サイズ	(試作機) 90 x 150 x 40 [mm] (製品) 90 x 70 x 40 [mm] 予定
電源	DC5 [V]

センサヘッド形状

材質：SUS



設置環境

温度：-20℃~40℃

雰囲気：真空、無酸素環境も可

設置環境に応じて
カスタマイズ可能！

(注) 本製品は開発中のため、上記仕様は変更されることがあります。

デモ機ご用命は、下記までご連絡ください